

市民センター事業説明書

事業名	Kitayamaひろば	担当	北山市民センター
-----	-------------	----	----------

1 事業の目的・ねらい

北山市民センター周辺には保育園や幼稚園、東北大学国際交流会館があることから、子育て世帯の外国人留学生家族の姿が見受けられる。このような地域特性から同じ地域に暮らす日本人親子と外国人留学生親子が互いに異文化を理解するためにも、日本人家族にとっては国際交流のきっかけとなるような、外国人家族にとっては安心できる生活になるような講座を企画することで、多文化を尊重した子育てや地域づくりを目指していく。

2 事業の内容

日本の季節を感じるものづくり、外国の季節を感じるものづくり、外国や日本の遊び文化を体験などを行う。9月は1才から3才児の親子を対象に、英語による手遊びやダンスのほか、日本語による読み聞かせやふれあい遊びを行う。

3 これまでの経緯(成果)

令和5年度までは日本人親子を対象に子育て講座を開催してきたが、一方で北山地域に多く居住する外国人留学生の親子との関り方をいろいろと模索していた。外国人親子の安心できる生活と日本人親子の有意義な異文化体験を目指して、令和6年度は近隣の保育園や幼稚園などに在籍する外国人留学生親子にも講座への参加を呼びかける。広報のチラシは日本語版(やさしい日本語)と英語版を作成する予定で、外国人親子が参加しやすい環境づくりを心がけていく。加えて外国人親子が属する団体に直接声掛けをすることで、より多くの外国の方に参加していただけるよう働きかけていく。

4 今後の展開・方向性

- ・文化を越えて地域で子育てをする人たちの交流ができ、育児の閉塞感の解消につなげる。
- ・日本人親子と外国人留学生親子が交流することで、異文化理解のきっかけとする。
- ・日本人、外国人を問わず市民センターを身近に感じてもらい、親子室や図書室利用につなげる。

現代的課題等 *重複選択可(該当するものに○)

高齢		障害		子育て	○	介護		安心安全		多文化共生	○
貧困をなくそう		飢餓をゼロに		全ての人に健康と福祉を		質の高い教育をみんなに		ジェンダー平等を実現しよう		安全な水と水を世界中に	
エネルギーをみんなに クリーンに		働きがいも経済成長も		産業と技術革新の基盤を		人や国の不平等をなくす	○	住み続けられるまちづくり	○	つくる責任つかう責任	
気候変動に具体的な対策		海の豊かさを守ろう		陸の豊かさを守ろう		平和と公正をすべての人に		パートナーシップで目標達成			